



創造・感謝・勤労

飛 幡 中

2018年度

北九州市立飛幡中学校 学校通信

平成30年11月9日 No. 16

発行責任者 校長 池 浩幸

学校所在地 戸畑区小芝一丁目8番20号

TEL093-882-3652 FAX 882-3618

【2018年 文化祭 「Fainally ～平成最後の絆～」 感動に終わる！】

先日3日(土)に第21回文化祭が実施されました。生徒会による「オープニング」に始まり、その後、1年生学年合唱、2年生学年合唱及び合唱コンクール、そして3年生の学年合唱及び合唱コンクールがありました。各学年とも出演者として堂々とした立派な態度で、聴いている皆さんの態度も真剣そのものでした。どの合唱も、生徒が一生懸命に声を出して歌っている姿や、そのきれいなハーモニーに胸が熱くなりました。特に、3年生は最後の行事となります。学年合唱「あなたへ～旅立ちに寄せるメッセージ～」を披露してくれましたが、さすがに3年生の合唱は「経験値」が違う、そのパワーの凄さとバランスの良さに、聴いている人もジーンとなり、大感動ものでした。練習の時にはいろいろと課題もありましたが、それを立派に乗り越え、まさに「やる時にはやる」という飛幡魂を発揮した瞬間です。飛幡中の「文化」も、こんなにも人に感動を与えることができるのだと改めて実感しました。お疲れ様でした。

【「栗原光峯」先生の書道パフォーマンスは圧巻でした。】

午後からのプログラムはまず、栗原先生と生徒たち15人による書道パフォーマンスでした。吹奏楽部の生演奏で飛幡中学校校歌を書きあげました。そして、その後が凄かった。栗原先生によるパフォーマンス、そのお話とオーラに、体育館全体が「ピーン」と張りつめた緊張感の中で書を披露されました。

あの時間を共有できたことは、飛幡中学校の生徒、職員そして保護者の方々にとって、最高の体験になったことと思います。お話にも関係する、「生きて生きて、命を燃やせ」という書を書かれました。

この作品は、飛幡中学校の貴重な永遠の宝物です。ご多忙中にもかかわらず、夏休み中から数回来校していただき、15人に指導していただきました。本当にありがとうございました。

【最後は吹奏楽部のファイナルステージ】

そして最後は、吹奏楽部によるステージです。3年生の部員にとっては、最後のステージです。これが本当に最後のステージとなるのかと思うと、少し惜しいと思えるほど盛り上がりました。「西郷どん」に始まり、「ディープパープルメドレー」、「ドラえもん」、「ヤングマン」、「ジャパニーズ・グラフィティ」、「Sing Sing Sing」と続けた演奏に会場中が一体となりました。文化祭を締めくくるにふさわしいステージでした。ありがとうございました。

【展示部門も素晴らしい！】

また、各学年の取組や教科の作品を中心に、2階の美術室、調理室、美術室、理科室、そして廊下、また、1階の木工室にびっしりと並べられていました。やはり、どの作品一つ一つにも一生懸命に取り組んだ様子がうかがえます。できればもっとゆっくりと時間をかけて見てほしい作品がたくさんありました。お疲れ様でした。



【お礼】 展示会場の巡回や来賓受付、トイレ掃除やごみ拾い等の会場の後片付けでは、PTA 役員をはじめ保護者の皆様などがお手伝いに参加していただきました。ありがとうございました。おかげさまで感動的な文化祭を終えることができました。ご協力に心より感謝申し上げます。あわせて、保護者・地域の皆様方には、日頃より本校教育活動へのご理解と温かいご支援を賜り誠にありがとうございました。今後とも職員一同、学校と家庭、地域の絆を大切にしたい学校づくりに努めてまいります。よろしくお願いたします。